

夢と希望と勇氣。 65周年を迎えるNASAの宇宙開発すべてを記録！

ビジュアル NASA図鑑 宇宙開発65年の全記録

著者：ビル・シュワルツ 発行：日経ナショナル ジオグラフィック

日経ナショナル ジオグラフィック（代表：滝山晋、所在地：東京都港区虎ノ門）は、『ビジュアル NASA図鑑 宇宙開発65年の全記録』を7月24日（月）に発行します。

本書は、1958年の創設からジェームズ・ウェブ宇宙望遠鏡の打ち上げなど最新の研究まで、65年にわたるアメリカ航空宇宙局（NASA）の宇宙開発のすべてを記録したビジュアルブックです。

宇宙開発競争を指揮するジョン・F・ケネディ大統領の有名なスピーチにはじまり、アポロ計画と月面着陸、スペースシャトル計画、国際宇宙ステーション（ISS）、火星への旅、惑星間探査、そして人類を再び月へ送り、月面基地を建設し、やがては火星への有人飛行を実現させるという次なる目標まで、多くの挑戦と成功と失敗が、貴重な図版や写真、そして詳細な解説でまとめられています。

現在の宇宙開発は、国家の威信をかけたプロジェクトというより、億万長者やベンチャー企業の熾烈な競争として人々の注目を集めています。NASAが世界をリードした宇宙開発の黄金期ともいえる時代をまとめた本書は、貴重なアーカイブであると同時に、人類の未来に夢と希望と勇氣を与えてくれます。

「私たちは月へ行く。それが簡単だからではなく、難しいからこそ行くのだ」ジョン・F・ケネディをはじめとする賢人の名言とともに、遠い宇宙に思いを馳せる。NASA宇宙開発のすべてを記録したビジュアルブックの決定版です。



ビジュアル NASA図鑑 宇宙開発65年の全記録

ビル・シュワルツ 著／岡本由香子 訳／2023年7月24日発行／定価 3,960円
（10%税込）／300ページ／255mm×210mm／ハードカバー／日経ナショナル
ジオグラフィック 発行／ISBN：978-4-86313-573-4

【目次】

- 1 ジョン・F・ケネディと宇宙開発競争
- 2 アポロ計画
- 3 スペースシャトル計画
- 4 スカイラブからISSへ
- 5 火星
- 6 惑星と惑星間探査
- 7 宇宙探査の未来

商品のご案内 <https://natgeo.nikkeibp.co.jp/atcl/product/23/062600043/>
Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4863135734>
楽天ブックス <https://books.rakuten.co.jp/rb/17553806/>

- 創設65周年、NASA宇宙開発のすべてを記録したビジュアルブックの決定版！
- カラー写真197点、モノクロ写真39点と貴重な図版と詳細な解説で紹介！
- 神秘的な写真や感動的な言葉が満載。遠い宇宙に思いを馳せる究極の一冊！

ビジュアル NASA図鑑

宇宙開発65年の全記録

7月24日発行 / 日経ナショナル ジオグラフィック



▶ 船体部分の宇宙ステーションと一体化して飛ばしたアトランティス。このアトランティスには宇宙ステーションの部品や搭載機器の積載がはかまわす。手前に見えるのはアトランティス搭載のソラリスアーク。アトランティス搭載のソラリスアークは、アトランティスの特徴的な部品で、アトランティスが地球に帰る際に、ソラリスアークを展開して、アトランティスの翼を広げ、大気圏を安全に飛行させる。アトランティスの翼は、アトランティスの翼を広げ、大気圏を安全に飛行させる。アトランティスの翼は、アトランティスの翼を広げ、大気圏を安全に飛行させる。アトランティスの翼は、アトランティスの翼を広げ、大気圏を安全に飛行させる。

Photo: NASA (ORB-1755)

10

マーキュリーの宇宙飛行士たち

1968年12月16日、アメリカ合衆国フロリダ州のカナベララウンダーフィールド空軍基地で、最初の人間火星探査計画の打ち上げに備えて、6人の宇宙飛行士が集合写真を撮っている。左から、マーキュリー宇宙飛行士の乗組員、ランサム、イェン、ヒューズ、クーパー、ビートン、そして地上管制官、ジョン・ヤングである。

11

44

月に降り立つ

1969年7月16日、アメリカ合衆国フロリダ州のカナベララウンダーフィールド空軍基地で、最初の人間火星探査計画の打ち上げに備えて、6人の宇宙飛行士が集合写真を撮っている。左から、マーキュリー宇宙飛行士の乗組員、ランサム、イェン、ヒューズ、クーパー、ビートン、そして地上管制官、ジョン・ヤングである。

1人の人間にとっては
小さな一歩だが、
人類にとっては
大きな飛躍だ。

ニール・アームSTRONG

45

154

着陸準備、OK

1969年7月16日、アメリカ合衆国フロリダ州のカナベララウンダーフィールド空軍基地で、最初の人間火星探査計画の打ち上げに備えて、6人の宇宙飛行士が集合写真を撮っている。左から、マーキュリー宇宙飛行士の乗組員、ランサム、イェン、ヒューズ、クーパー、ビートン、そして地上管制官、ジョン・ヤングである。

155

